

制服・スマホ・身だしなみ 生徒自身で考える校則

行きたくなる学校を、自分たちで考える

目的 生徒が継続的に自分たちで考え、 選択できる場面を増やす

令和5年度から、生徒主体の校則検討委員会を立ち上げ、様々な校内ルールの見直しに取り組んできました。様々なルールに対して、全校生徒、保護者の方々、教員からアンケートをとり、分析・検討・提案を繰り返し行う中で、自分たちで考え、選択する場面を学校生活に増やす取組を行っています。

以前の課題

- ・先生からの注意が多い
- ・学校に来ていない生徒が多い
- ・在校生徒が少ない

▶ 校則検討委員会で、
生徒自身が校則の見直し、改訂



校則検討委員会の取組

取組
1

令和5年5月
クールビズ期間の
新設



クールビズOKの例

「大人はクールビズ期間があるのに、高校生にないのはおかしい」という声から、暑い時期にはネクタイを外せるよう提案しました。大人のクールビズ期間に合わせて、5月1日～10月31日の期間は「ネクタイ、リボンを外して、第1ボタンを開ける」ことが許可されました。

取組
2

令和5年6月
スマホ使用ルールの
制定

校内でのスマホ使用ルール

使用許可時間

休み時間、昼休み、放課後(常時マナーモード)

禁止事項

歩きスマホ、大音量での通話、
保健室での使用、SNSでのライブ配信、
動画や写真の許可のない撮影・SNSへの投稿

9月にはお試し期間として1週間校内でスマホを使用できるようにし、その際のルールも自分たちで考えました。その後、全校生徒・教員からアンケートを取り、再度ルールを見直し、提案することで、条件付きで校内でのスマホ使用が許可されました。

取組
3

令和5年11月
フリースタイル期間

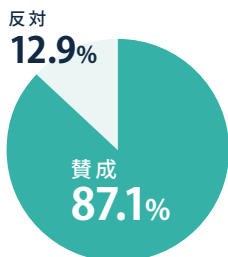


職員会議で提案する生徒

令和5年11月、令和6年5月、9月、12月の合計4回、フリースタイル期間を設定しました。それぞれ2週間程度、私服や装飾品、化粧を許可し、本当に必要な身だしなみについて考える期間としました。全校生徒・教員・保護者からアンケートを取り、分析や話し合いを重ねてきました。

アンケートを実施

スマホを条件付きで
認めることに
賛成ですか？反対ですか？



87.1%が
「賛成」と回答

学校に行くことが
楽しみになった！

親とすぐに連絡が
取れるからとても便利！



フリースタイル期間

学校生活で本当に必要な身だしなみのルールを、生徒自身が考える

学校生活で本当に必要な身だしなみのルールを生徒自身が考えるという取り組みで、「フリースタイル」について、2023年から生徒会などでつくる校則検討委員会を中心に話し合いを進め、服装規定の見直しを行いました。



制服・私服の着用ルール

正装DAY

制服を着崩さずに、正しく着用

セーターは灰色無地でVネック

女子はスラックスもあり

靴下は男女とも白・黒・紺・グレー（ワンポイント可）

- ✓ 装飾品、化粧等は禁止
- ✓ クールビズ期間以外は（5月1日～10月31日）ネクタイを正しく着用
- ✓ 正装の際の防寒着は別途指示



制服着用DAY

規定以外のセーター、カーディガンの着用可

リボンの選択可

- ✓ 他校の制服や市販の制服着用 ×
- ✓ 制服の上から、華美でない防寒着を着用可



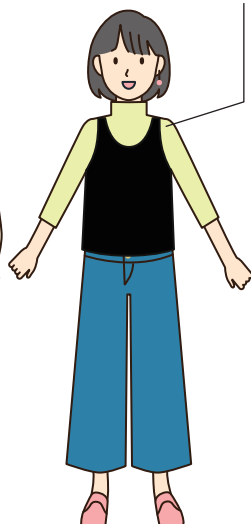
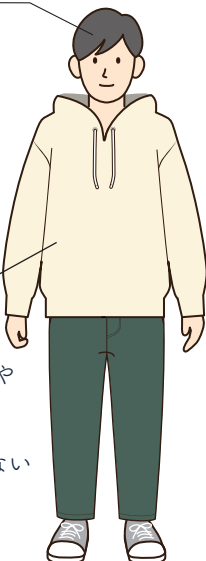
上は制服、下は私服などの組合せは不可

私服着用時のルール

髪の色は変えない

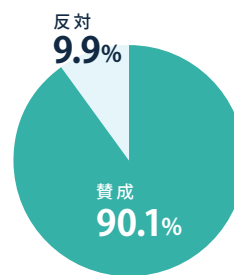
過度な露出など華美な服を着用しない

他校の制服やパジャマと見られる服を着用しない



常にフリースタイル（私服と制服の選択制）になることに賛成ですか？反対ですか？

90.1%が「賛成」と回答



自分らしく学校生活を送れる！

気温や体調によって服装を選択できてうれしい！



現在とこれから

およそ2年かけて上記のようなルールを設定しました。今後も時代や生徒のニーズに応じたルールとなるよう、随時見直し、検討を継続していこうと思います。「先生に言われるから」ではなく、「これでいいのか」と常に自分に問かける姿勢で今後も学校生活に取組みます。

